APIX INTL®

INSTRUCTION MANUAL

取扱説明書

2in1 Rechargeable Cordless Cleaner

2in1充電式 コードレスクリーナー

品番

ACV-912

●この度はお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
●この取扱説明書をよく読み、ご理解した上でご使用ください。
●取扱説明書及び、保証書は大切に保管してください。
●ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

保証書付

この取扱説明書（裏表紙）には保証書がついています。必ず捺印をお受けください。

この製品は日本国内でのみご使用になれます。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other country.

本製品の特長

❶2in1コードレスタイプ

スティック・ハンディが選べる2in1クリーナー
コードレスなので移動もスムーズ

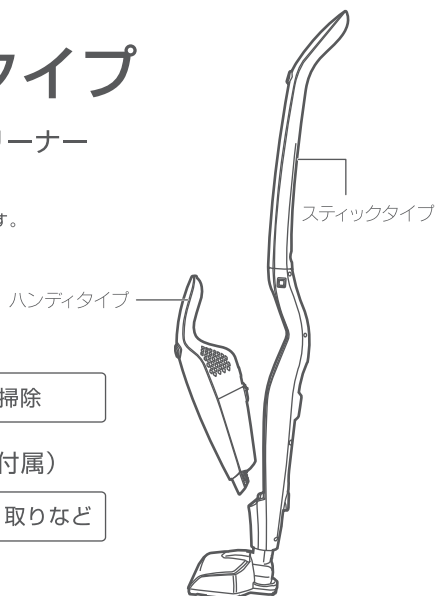
本製品は床掃除だけでなく、ハンディータイプでもご使用になれます。

使用例

スティックタイプ

フローリング・畳・カーペット・大理石 などのお掃除

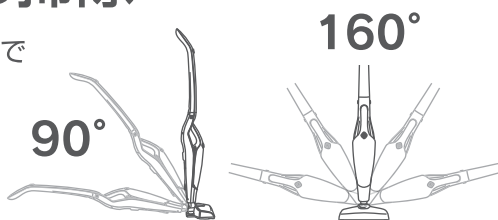
ハンディタイプ（ブラシノズル・すき間ノズル付属）

椅子・ソファーのすき間のお掃除 / 棚・家具のホコリ取りなど

❷傾けて軽快にお掃除

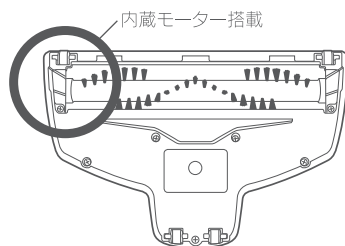
後方90°・左右160°に傾けれるので
様々なシーンで簡単お掃除

部屋の隅や家具の下など、狭い場所でもお掃除が
できます。

90°

160°

❸回転ブラシで高い吸引力

スティックタイプの吸引ヘッドに
モーターを内蔵した回転式ブラシを採用

モーターが内蔵されていることにより、吸引ヘッド独自でゴミを
絡みとれるので精度の高いお掃除ができます。

安全上のご注意

必ずお守りください!

ご使用になる前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
以下の注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った使い方、取扱いをすることにより生じることが想定される内容を「警告」「注意」の 2 つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

 警告　この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。

 注意　この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が損害を負うことが想定されるか、物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

図記号の例

  記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。

  記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

⚠ 警 告

禁止

●修理技術者以外は、絶対に分解したり、改造したりしないでください。
発火したり、異常動作でケガをする恐れがあります。

●スプレー缶や石油ストーブ、火気厳禁扱い物を本体の近くに置かないでください。
爆発・火災の恐れがあります。

●運転中はブラシロールの回転部に触れないでください。
指が巻き込まてケガをしたり、回転の摩擦でヤケドをする原因になります。

●交流100V以外では使用しないでください。
他の機器と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して、発火する恐れがあります。

●ACアダプタのコードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、たばねたりしないでください。
また、重いものをコードの上に乗せたり、挟み込んだりすると、電源コードが破損し火災・感電の原因になります。

●ACアダプタが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
感電・ショート・発火の原因になります。

●必ず定格15A以上のコンセントを単独でご使用ください。
他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱し、発火・火災の原因になります。

●本機専用ACアダプタ以外のACアダプタを使用しないでください。
感電・火災・故障の原因になります。

●本体の水洗いや、湿気の多い場所・濡れた場所での使用はしないでください。
感電・故障の原因になります。

⚠ 警告

禁止

●小さなお子様や、取扱説明書が理解できない方のみの単独運転、または近い場所での使用はしないでください。
離れた場所にいることを十分に確認してご使用ください。

●使用中に誤動作や故障が起こった場合は、直ちに運転を停止し、ACアダプタをコンセントから抜いて、当社アフターサービス部にご連絡ください。
当社アフターサービスへのご連絡先　▶14ページ参照

●排気口･吸引口はふさがないでください。
火災の原因になります。

●スティック･ハンディ･充電スタンドの端子に金属等で触れないでください。また、ホコリがついている場合は取り除いてください。
火災の原因になります。

プラグを抜く

●お手入れするときや、長期間使用しない場合は必ずACアダプタをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で抜き差ししないでください。
感電･ショート･ケガの原因になります。

●ACアダプタプラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端のプラグを持って引き抜いてください。ACアダプタプラグのホコリなどは定期的に取ってください。
感電･ショートして発火する原因になります。

⚠ 注意

禁止

●必ず専用のフィルターをつけてご使用ください。
本機以外のフィルターを使用すると故障の原因になります。

●排気口･吸引口をふさいで運転しないでください。
加熱による本体の変形･発火の原因になります。

●やわらかく傷つきやすい床材や、ワックス･つや出し床用洗剤をご使用の床などでは使用しないでください。
こすり傷がつくことがあります。

●直射日光のあたるところに放置･保管しないでください。
故障･変色･変形の原因になります。

●使用中はクリーナー本体が熱くなる場合がありますので、熱を持った箇所に長時間ふれないでください。
低温ヤケドをする恐れがあります。

●動作中にハンディユニットを取り外さないでください。
故障の原因になります。

●屋外での使用、または家庭用以外では使用しないでください。
故障の原因になります。

安全上のご注意（つづき）　必ずお守りください!

⚠注 意

●設置場所が水平でない場所や不安定な場所に置かないでください。
本体が落下･転倒して故障や事故の原因になります。

●下記のものを吸い込まないでください。

・鋭利なもの　・液体　・燃え殻　・火がついたタバコの吸い殻　・しっくい
・コンクリート　・小麦粉　・灰　など

故障･破損の原因になります。

●故障や事故防止のために、以下の場合は必ず当社アフターサービス部にご連絡･ご相談ください。

・ACアダプタが異常に熱くなる　・動作しないことがある
・本体に触ると時々電気を感じる　・焦げくさい臭いがする
・本体が変形したり、異常に熱い　・その他異常･故障がある

初めてお使いになる際は

製品購入時は、充電がされていない状態です。
ご使用になる前に、あらかじめ充電をおこなってください。

充電方法

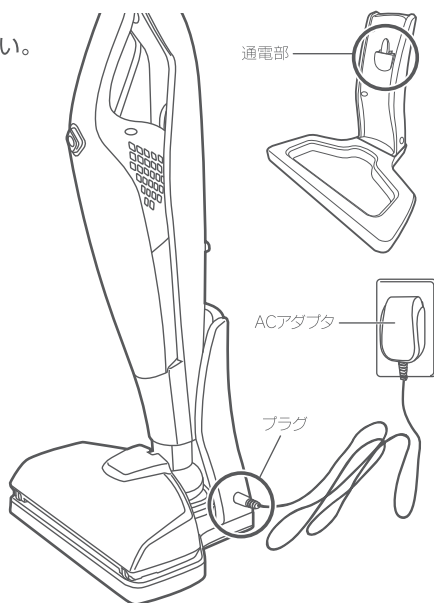
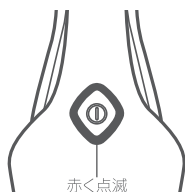
①充電スタンドを組み立てる（▶8ページ参照）

②コンセントにACアダプタを差し込む

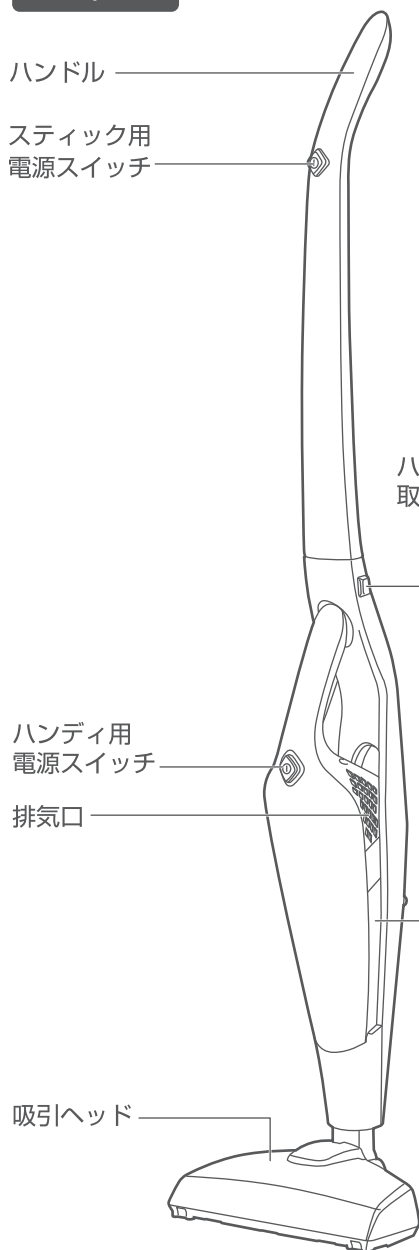
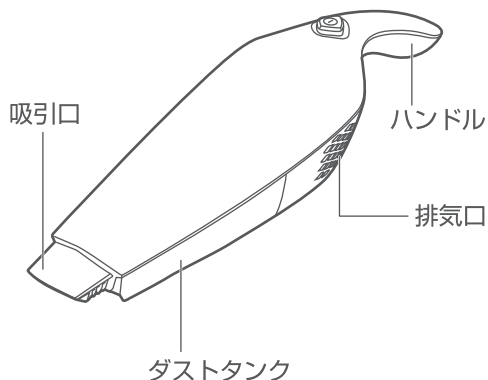
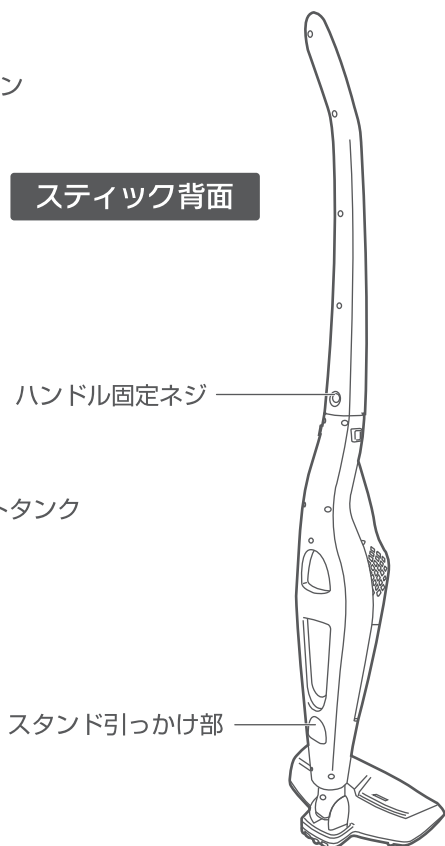
③充電スタンドのプラグジャックにプラグを差し込む。

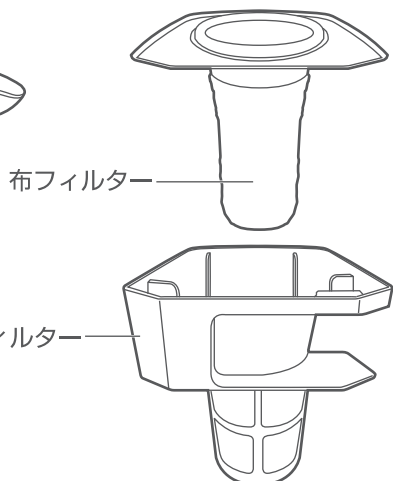
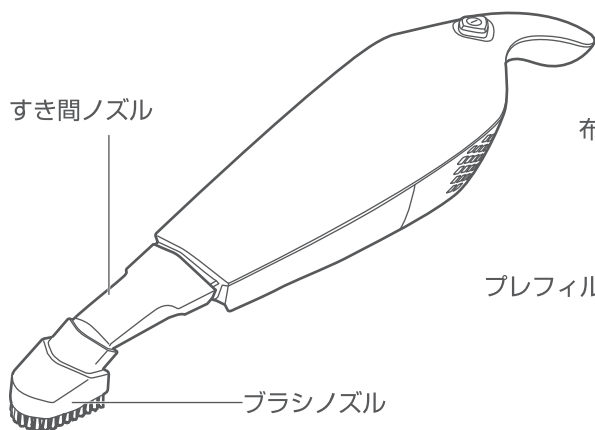
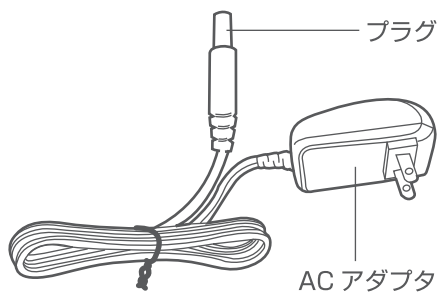
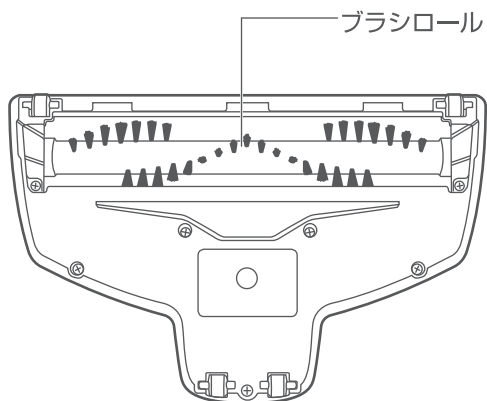
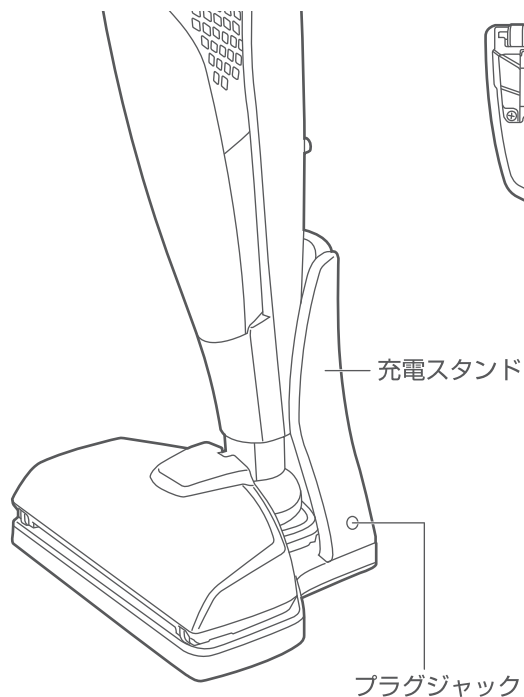
④充電スタンド内側のフックに本体を引っ掛ける

■充電の確認

充電を開始すると、
ハンディー電源スイッチ
周辺部のライトが
赤く点滅します。

※充電が完了するとライトが点滅→点灯へ変わります。

各部のなまえ

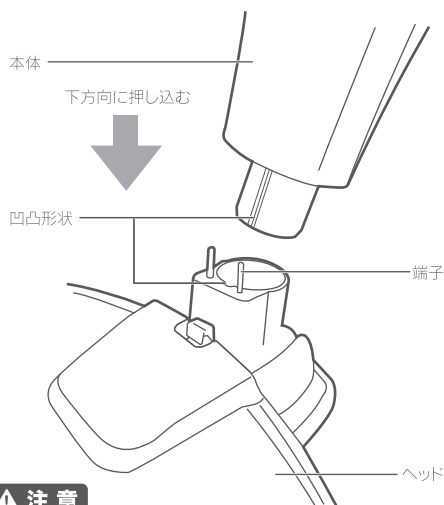
スティック
ハンドル
スティック用
電源スイッチ
ハンディ
取外しボタン
ハンディ用
電源スイッチ
排気口
ダストタンク
吸引ヘッド
ハンディ
吸引口
ハンドル
排気口
ダストタンク
スティック背面
ハンドル固定ネジ
スタンド引っかけ部

各部のなまえ（つづき）

その他部品

組み立てかた

組み立てる前に、全ての部品が揃っているかをご確認ください。

1. 本体と吸引ヘッドを組み立てる

①吸引ヘッドのジョイント部にあるツメを
ヘッドに引っかけて固定します。

②凹凸形状に合わせて本体をヘッドのジョイント部に「カチッ」と音がするまで差し込みます。

⚠ 注 意

このとき、端子が端子孔に挿入されていることを確認しながら本体を差し込んでください。

◎分解する時は …

両足をヘッド後方の上に乗せ、本体を両手で力強く上方向に引き抜いてください。

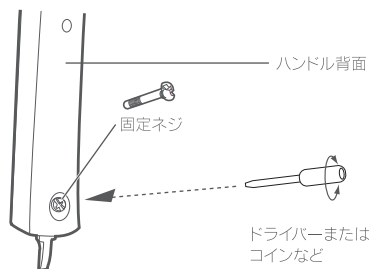
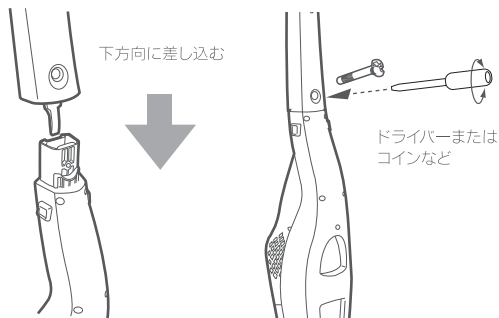
引く

足を載せる

⚠ 注 意

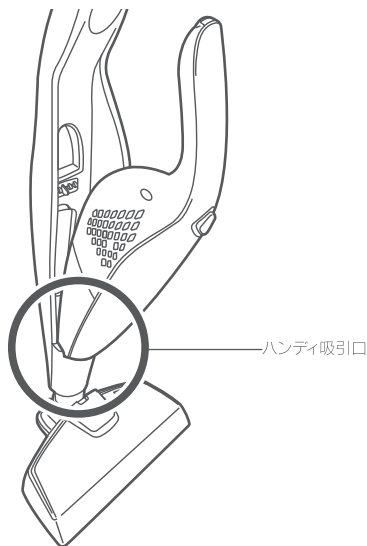
引き抜くする際は、後方に転倒しないようご注意ください。

2. 本体とハンドルを組み立てる

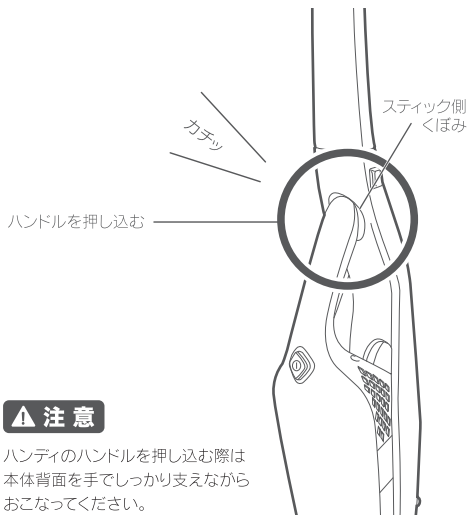
①ハンドル背面の固定ネジを取り外します。

②ハンドルを本体に取り付け、固定ネジ取り付けます。

※分解する際は、組み立てと逆の手順でおこなってください。

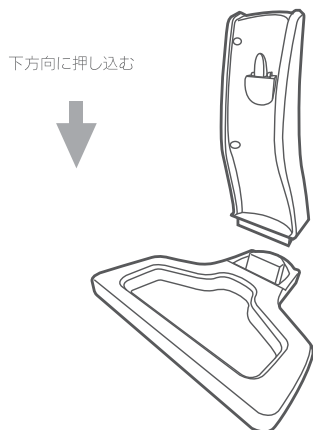
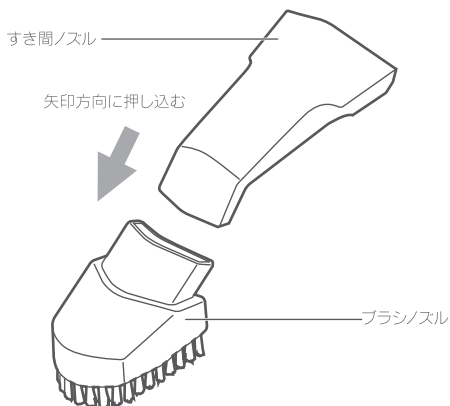
組み立てかた（つづき）

3. ハンディユニットを本体に装着する

①ハンディ吸引口をスティック側に挿入します。

③ハンディのハンドルをスティック側くぼみの方向へ「カチッ」というまで押し込みます。

⚠ 注意

ハンディのハンドルを押し込む際は本体背面を手でしっかり支えながらおこなってください。

4. 充電スタンド・ハンディノズルをセットする

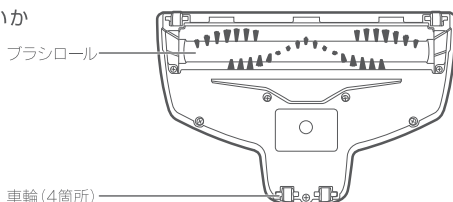
●充電スタンドのパーツを組み付けます。

●ハンディのノズルパーツを組み付けます。

ご使用方法

初めてご使用の際は、充電をしてからご使用ください。▶4ページ参照

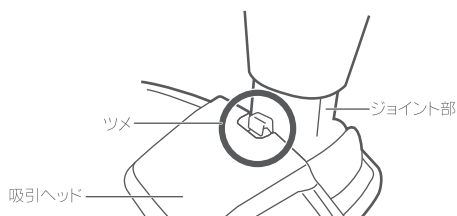
1.スティックタイプでお掃除する

①吸引ヘッド裏のブラシロールや車輪が汚れていないか
十分に確認します。

⚠注 意

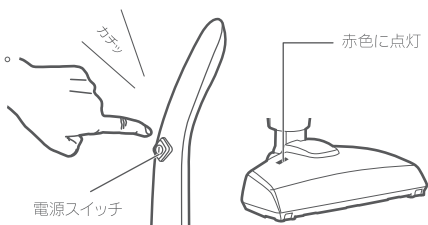
ブラシロールや車輪が汚れていると、吸引力が低下したり
床が汚れたり傷ついたりします。

②吸引ヘッドジョイント部ツメの固定を外します。

⚠注 意

ツメが固定されていると、ヘッドのジョイント部が動かず、
左右や後方へ角度を変えることができません。

③ハンドル部の電源スイッチを押して、電源を入れます。
電源を切りたい場合はもう一度電源スイッチを押します。

※電源を入れると、吸引ヘッド上面のライト部が赤色に点灯します

⚠注 意

電源入切の際は、必ず背面を支えながらボタンを押してください。
本体が転倒し、故障する恐れがあります。

⚠注 意

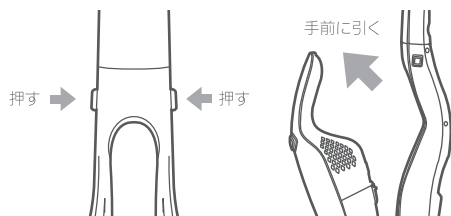
●傷つきやすい床材や、ワックス･つや出し床用洗剤をご使用の床では使用しないでください。
こすり傷がつく場合があります。
●排気口･吸引口をふさいで使用しないでください。故障の原因になります。
●フィルターは必ず取り付けてご使用ください。付けずに使用すると、ゴミがモーターに入り、
故障の原因になります。

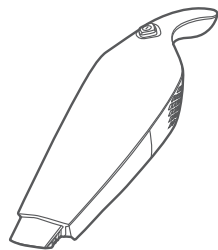
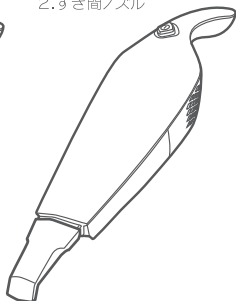
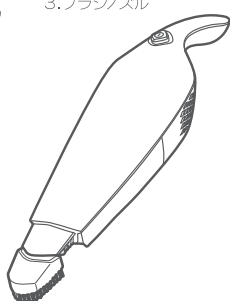
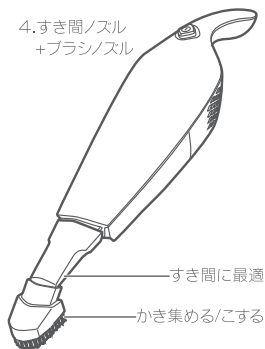
ご使用方法（つづき）

2.ハンディタイプでお掃除する

①ハンディ取外しボタンを両サイド同時に押し、
ハンディユニットを手前に引いて取り外します。

⚠ 注 意

ハンディ取外しボタンを押す際は、必ずハンディユニットを
片側の手で支えながら押してください。
支えがないと、ハンディユニットが落下し、故障の原因になります。

②必要に応じて、ブラシノズル･すき間ノズルを装着します。

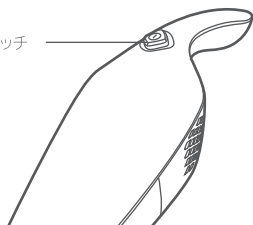
ご使用パターン

ノズルの使いかた

すき間ノズル ： 手の届きにくいところや、狭いすき間のお掃除に使用します。

ブラシノズル ： 家具などのチリやホコリをかき集めたり、貼り付いた汚れを取りながら吸引します。

③ハンディ電源スイッチを押して、電源を入れます。
電源を切りたい場合はもう一度ハンディ電源
ボタンを押します。

⚠ 注 意

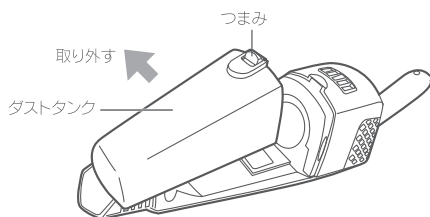
ハンディーユニットを使用する際は、周囲の家具などにぶつけてダストタンクが割れたり
本体を傷つけないようご注意ください。

ご使用後について

1.スティックタイプ使用後

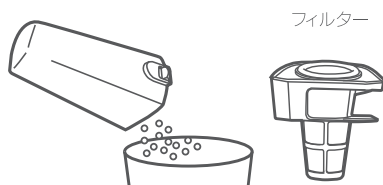
①電源を切った後、ハンディユニットを取り外します。

②ハンディユニットからダストタンクのつまみを
　下げながら取り外し、中のフィルターを取り出します。

⚠ 注 意

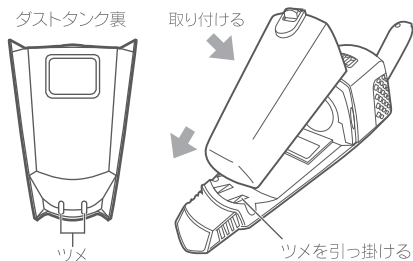
ダストタンクを取り外す際は、口を下に向けないでください。

③ダストタンクに入ったゴミを捨て、
　フィルターについたチリやホコリを軽く取り除きます。

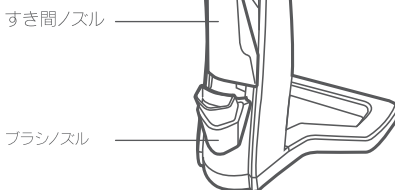
⚠ 注 意

ダストタンクのゴミを捨てる際は、ホコリが舞わないように
ゆっくりおこなってください。

④フィルターをダストタンクにセットし、
　ダストタンクをハンディユニットに取り付けます。

※ダストタンクはつまみ部が「カチッ」というまでしっかり
　取り付けてください。

⑤ハンディユニットをスティック側に取り付け、
　充電スタンドに設置します。

※使用後は必ず充電をおこなってください。

2.ハンディタイプ使用後

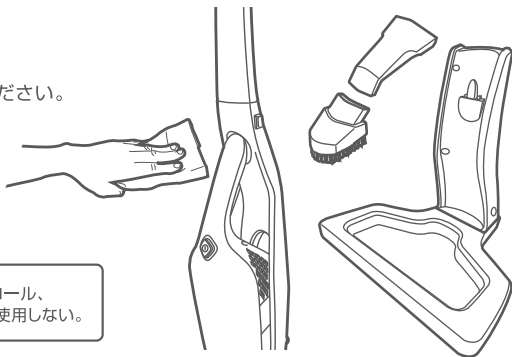
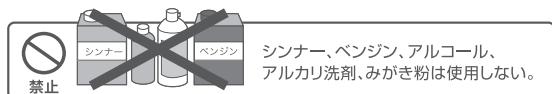
①ノズルを使用した場合は、各ノズルを取り外し、
　充電スタンドに収納します。

②スティックタイプ使用後と同じ要領でダストタンクの中のゴミを処理した後
　ハンディユニットをスティック側に取り付け、充電スタンドに設置します。

※使用後は必ず充電をおこなってください。

お手入れ

末永くお使い頂くためにお手入れはこまめにおこなってください。

1. 本体・部品のお手入れ

汚れがついたときは、柔らかい布でから拭きしてください。
中性洗剤をぬるま湯で薄めたものを布につけ、
よく絞ってから拭くと汚れがよく落ちます。

⚠注意 電子部に水分が入らないようご注意ください。

シンナー、ベンジン、アルコール、
アルカリ洗剤、みがき粉は使用しない。

2. フィルターのお手入れ

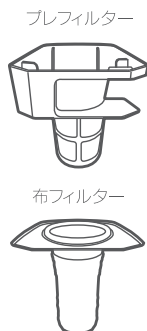
プレフィルター：汚れを軽く取り除いた後、水ですすぎ洗いをしてください。
洗った後は、直射日光の当たらない風通しの良い場所で十分に
乾かしてください。

布フィルター　：ホコリ等をしっかりはらって取り除いてください。

プレフィルター

布フィルター

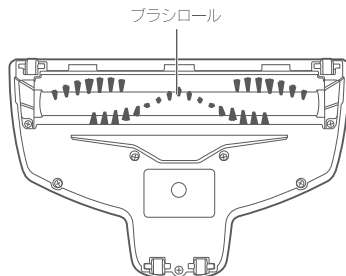
⚠注意

※プレフィルターは水で洗った後、完全に乾くまで使用しないでください。乾かさずに使用すると、
雑菌の繁殖や悪臭の原因になります。
※お手入れはこまめにおこなってください。
※フィルターは次回使用する際、必ず装着してください。

3. ブラシロールのお手入れ

ブラシロール

吸引ヘッド部を本体から外し、ブラシロールに絡まっている
繊維・髪の毛等を取り除きます。

⚠注意

※お手入れはこまめにおこなってください。

⚠注意

洗濯洗剤は液体の中性洗剤のみをご使用ください。漂白剤や柔軟剤は絶対に使用しないでください。

故障かな?と思ったら…

使用方法を間違えたり誤ると、次のような症状が起こり、故障と思われることがあります。
お買い上げの販売店または、当社にご相談になる前に、下記の表でチェックしてください。

症　状	原　因	処置・確認
吸引力が弱い	ゴミをためすぎていませんか？	ダストタンクのゴミを捨ててください。
	フィルターが目詰まりしていませんか？	フィルターをお手入れしてください。▶12ページ
	ブラシロールにゴミが絡まっていませんか？	ゴミを取り除いてください。▶12ページ
動かない	十分に充電されていますか？	充電してください。▶4ページ
充電できない	ハンディユニットの充電確認ランプは点滅していますか？	本体を充電スタンドにセットし直してください。
	ACアダプタがコンセントに差し込まれていますか？	コンセントにACアダプタを差し込んでください。
角度が変わらない	吸引ヘッドジョイント部のツメが固定されていませんか？	固定されたツメを外してください。▶7ページ

仕　様

本体サイズ	約250mm(幅)×157mm(奥行)×1120mm(高さ)
本体重量	約2.2kg
電池	ニッケル水素充電池 (14.4V)
消費電力(運転時)	85W
ACアダプタ	入力：100V（50/60Hz）　出力：19.5V 350mA
充電時間	約6～8時間
運転時間	約18～20分
集塵容積	約0.8L
運転音	77dB以下
材質	ABS
付属品	充電スタンド / ブラシノズル /すき間ノズル /ACアダプタ

※製品仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

アフターサービス

アフターサービスについてご不明の場合には、お買上げの販売店、または当社まで
お問い合せください。

1.修理を依頼される時

＊保証期間中は、商品に保証書を添えてお買上げ販売店にご持参、または当社にご連絡ください。保証書の記載内容により無料修理致します。
＊保証期間が過ぎている時は、当社にご連絡、ご相談ください。
＊保証書に所定の記入や販売店の印章がなき場合、または語句を書き替えられた場合は、無料修理を保証することはできませんのでご注意ください。

2.補修用性能部品の保有期間

＊この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後6年間です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

3.保証書について

＊保証書は必ず「お買い上げ日·販売店名」などの記入をお確かめの上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
＊保証期間はお買い上げから1年間です。

点検・修理・ご相談・お問い合せ先

ご連絡していただきたい内容　●製品名　●品番　●お買上げ日　●販売店　●故障の状況を具体的に

修理に関するお問い合せ アフターサービス等	0120 FreeDial 0120-350352

営業時間：（平日）月曜日〜金曜日 ※祝祭日を除く　午前10：00〜11：30　午後 1：00〜 5：00
※混雑時には繋がりにくい場合があります。時間をおいてからお掛け直しください。

部品購入ご希望の方はこちらにアクセス ▶▶▶ http://www.apix-direct.jp/
アピックスインターナショナルダイレクトショップ

廃棄について

廃棄処分をされる場合はお住まいの各自治体の定めた指示に従い、処分してください。
地球環境保護のため、不法投棄は絶対にしないでください。